

予 算 要 求 資 料

令和2年度3月補正予算

支出科目 款：土木費 項：都市計画費 目：都市公園費

事業名 ゑふ清流里山公園維持管理費

(コロナ感染対策経費)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園整備局 都市公園課 管理運営係

電話番号：058-272-1111 (内 3777)

E-mail：c11669@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,140千円 (現計予算額：91,968千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	91,968	0	0	0	0	0	0	0	91,968
補 正 要求額	10,140	0	0	0	0	0	0	0	10,140
決定額									

※事業終了後、指定管理者の収支が黒字の場合は、黒字分を返還する。

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

ぎふ清流里山公園は、9補による増額により、通常の運営は可能と見込んだが、依然として先行きが不透明で、次年度以降も見据えた持続可能な運営が必要である。さらに、8月までの利用者が大幅に落ち込んだ状態となっている。

また、公園の特徴として、屋内での飲食・体験を主な収入コンテンツとしてきたため、収益の回復に至っていない。

については、9月補正で変更した事業計画書を再度見直し、指定管理者がwithコロナに対応した集客・収益効果があり、3密を回避した新たな取組みを導入するとともに、10月に開業した宿泊施設のコロナ禍での稼働率を上げるための取組みにより、更なる来園者サービスの向上を図る必要がある。

(2) 事業内容

指定管理料 10,140千円
内 容 カフェ等屋外施設の設置

(3) 県負担・補助率の考え方

県 (10,140千円)

(4) 類似事業の有無

有【類似事業】

- ・養老公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
- ・百年公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
- ・花フェスタ記念公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
- ・世界淡水魚園維持管理費(コロナ感染対策経費)
- ・世界淡水魚園水族館維持管理費(コロナ感染対策経費)

3 事業費の積算内訳

事業内容	補正額	補正理由
委託料	10,140	コロナ対策関連による増
合計	10,140	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

快適かつ安全な公園管理のため、継続的に費用の確保が必要。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

--

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	指標の推移	現在値 (前年度末時点)	目標	達成率
-----	-------	-----------------	----	-----

○指標を設定することができない場合の理由

--

（前年度の取組）

--

（前年度の成果）

--

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公園を閉園し、指定管理者の運営に未曾有の支障が生じた。 指定管理者に対し、事業計画の見直しを実施し、不要となる費用をゼロベースで削減した。しかし、飲食物販収入がコロナ以前の金額に回復することができなかった。 そのため、コロナに対応した運営をする必要があり、オープンカフェの導入など新たな取組を進める必要がある。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	